

近年, IoT (Internet of Things) の急速な展開に伴い, 家庭内の製品がネットワークに接続されるホームIoTの世界では, スタンドアロンだった製品に新たな価値が付加され, これまでにない新しいサービスの展開が可能となってきました。更に, クラウドサービス上に集まったデータを使った, いわゆるビッグデータビジネスも現実のものとなりました。映像機器もこの潮流に乗り, ネットワーク接続による新たな機能で顧客に対する価値を向上しています。

今回は, クラウドサービスの機能を使って映像コンテンツを横断的に検索する“みるコレ”サービスや, 外出先からネットワークを使って録画する“ネットdeナビ”を実現しました。B2B (Business to Business) では, 防災システムと自動的に連係する防災・減災支援サイネージを開発しました。一方で, 有機EL (OLED: Organic Light-Emitting Diode) テレビでは, 人工知能で使われる機械学習による画質改善機能を内蔵し, これまでにない高画質化に成功しています。その他にも, 地上デジタル放送を同時に6チャンネル再生表示する“まるごとチャンネル”や, 幅広い用途に対応可能な業務用映像ディスプレイを紹介しています。

今後は更に, IoTと人工知能の両輪により映像機器自身を進化させるだけでなく, クラウドサービスとの連携で, 2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて新たなサービスを提案し, ライフスタイルを変革していきたいと思えます。

ハイライト編のp.32に関連記事掲載。

常務取締役 統括技師長 安木 成次郎

地デジ6チャンネルを同時にチェックできるレグザ Z700Xの“まるごとチャンネル”

放送番組や録画番組を見ながら, オンエア中の地デジ(地上デジタル放送)最大6チャンネルを子画面に同時表示して内容をチェックできる“まるごとチャンネル”機能を開発し, 4K (3,840×2,160画素) テレビレグザ Z700Xシリーズに搭載した。

タイムシフトマシン用の6個の地デジチューナーを活用し, 受信した6チャンネル分のストリームから, 毎秒約2コマずつ映像を抽出してパラパラ動画風に表示する。

また, USB (Universal Serial Bus) ハードディスクドライブを接続してタイムシフトマシン録画をしていれば, 子画面で見たい番組を選んで“始めにジャンプ”キーを押すことで, その番組の最初から主画面で視聴することも可能である。



4Kレグザ Z700Xシリーズに搭載された まるごとチャンネルの画面例

Example of multichannel viewer display of REGZA Z700X series 4K ultra-high definition (UHD) TVs

“時短”レグザブルーレイ⁽⁺⁾レコーダー DBR-T2007/1007, DBR-W1007/507

テレビを見る時間が少ないユーザー向けに, “らく見”や“らく早見”などの視聴コースで短時間に番組が楽しめる“時短で見る”を開発した。また, 放送から自動生成した人物リストで選んだ人物に関連した番組を録画する“おまかせ自動録画”や, チャプターの自動選択で操作を簡易化した“おまかせダビング”などで, “録(と)る”と“残す”の“時短”も実現した。

外出先でスマートフォンを使って録画予約や番組・チャプター名の編集などができる“ネットdeナビ”や, 録画時に持ち出したい番組として設定することで放送直後にダビングできるようにした“スマホ持ち出し”により, 宅外での利便性を向上させた。



レグザブルーレイ⁽⁺⁾レコーダー DBR-T2007に搭載された時短で見るの画面例

Example of guidance display of DBR-T2007 REGZA Blu-ray⁽⁺⁾ recorder assisting viewers with limited time available to watch programs in short time

6.5 mm スリムベゼルを採用した業務用映像ディスプレイ TD-Z3シリーズ

一般店舗から監視システムまで、幅広い用途に適応した業務用プロフェッショナルディスプレイ TD-Z3シリーズを商品化した。主な特長は、次のとおりである。

- (1) 6.5 mm スリムベゼルの採用で、コストパフォーマンスの高いマルチスクリーンシステム構築が可能
- (2) RS-232C デイジーチェーン及び LAN マルチスレッド制御機能の搭載で、用途に応じた制御システム構築が可能
- (3) スケジュールや、フェールオーバー、メディアプレーヤー、ポートレートモードなどの多彩なサイネージ機能を搭載
- (4) 産業用液晶パネルの搭載で24時間駆動^(注)が可能

(注) パネル焼付きは動作保証外。



TD-Z3シリーズ (42V/49V/55V型)
TD-Z3 series displays for business use

災害発生時の情報伝達率を向上する防災・減災支援サイネージ

災害発生時における被災者への情報伝達率向上を実現するため、防災システムと自動連係させて防災や減災を支援するサイネージシステムを開発した。主な特長は、次のとおりである。

- (1) 平常時は、ビルやオフィス内での一般のサイネージとして活用できる。
- (2) ビル内に設置された火災報知器や地震計などの警報システムと連係し、災害発生時には即時に表示コンテンツを災害用に切り替えられる。
- (3) 館内の音声放送だけでは情報伝達が不十分な、聴覚障がい者や外国人などの災害弱者への情報伝達手段として活用できる。



防災・減災支援デジタルサイネージ
Digital signage to provide disaster prevention and reduction information

ビデオオンデマンドサービスに対応したテレビ向けクラウドサービス“みるコレ”

液晶テレビ レグザ向けに提供中のクラウドサービス“みるコレ”において、テレビ番組とともに一部のビデオオンデマンド (VOD) サービスの動画も横断的に検索できる機能をリリースした。

みるコレでは、ジャンルやタレント名などのテーマごとに、様々なコンテンツを横断的に検索して視聴できる。今回、VODサービスの検索に対応したことで、テレビ番組やYouTube⁽⁺⁾の動画、関連CMなどに加え、VODサービスの動画もテーマごとにユーザーへ提示できるようになった。また、再生機会の増加によるVOD事業者とのエコシステム構築にも寄与できる。

みるコレは、時代に合ったコンテンツ視聴方法の提案が評価され、2016年度のグッドデザイン賞を受賞した。



VODコンテンツを追加したレグザクラウドサービス“TimeOn”のみるコレ画面例

Example of "MilColle" display of "TimeOn" Regza cloud service with addition of video on demand (VOD) contents